

サッチ・マネージャー

ウインター

W

水溶剤

バチルス菌

肥料の省カ化

酵母菌

乳酸菌

冬の間にはサッチをマネージ（管理）、リサイクルして春の立ち上がり促進！！

サッチ・マネージャーウインターは、自然界に存在する微生物の中から低温期に活性する有用菌（野生株）を選抜した新しいタイプの微生物資材です。

多種類の有用菌（乳酸菌＋数種、バチルス菌数種、酵母菌数種）で構成し、様々な土壌環境にも適用できるように配合されています。

- ◆サッチ層に速やかに定着し、サッチのセルロースはバチルス菌の働きで糖に分解されます。
- ◆分解された糖は乳酸菌の働きで乳酸や有機酸に変化します。
この有機酸は土壌中の溶けにくいミネラルを溶かし、植物の吸収を促進させます。
- ◆分解されたサッチの一部成分は栄養成分として芝に吸収され、リサイクル活用されます。

働き

- 低温期のサッチ分解能力が高く、春期の気温が上がる時期までにゆっくりとサッチを分解します。
- サッチを分解した土壌は透水性・通気性を改善し、春の生育を促進します。
- 乳酸や有機酸の働きで、カビ等の病原菌が住みにくい土壌環境になります。
- 農薬・肥料の効果が安定します。

成分

有用菌群（乳酸菌、バチルス菌、酵母） 400億個/g (4×10^{10} CFU/g) 以上

性状

わずかにヨーグルト臭のする 類白色粗粉状の水溶性製剤

使用方法

使用場所	使用量	散布水量	散布面積
グリーン	0.25 ~ 0.5g/㎡	0.2 ~ 0.5ℓ/㎡	2,000 ~ 4,000㎡/袋

注意事項

- ・ 生きている菌の資材ですので殺菌剤との混用は避けて下さい。
- ・ 殺菌剤と併用する場合は、サッチ分解酵素を利用したサッチ・リムーバーをご使用ください。
- ・ 強アルカリ、強酸類との混用はしないで下さい。
- ・ 希釈時、微量の不溶物が生じることがありますが、使用上問題ありません。
- ・ 温度差の少ない冷暗所で保管して下さい。

包装

1kg×5袋

販売店



株式会社

トモグリーンケミカル

〒420-0816 静岡市葵区沓谷 5丁目 9-12
TEL 054-264-2151 FAX 054-264-2153
<http://www.tomo-green.com>

芝生薬剤の開発・輸出入

サッチ・マネージャーWは低温で効果を発揮します

今までのサッチ分解剤

微生物タイプのサッチ分解剤は、気温 20℃以上で効果を発揮しますが、20℃以下になると菌の活性が下がり、気温の低下と共に分解効果も低下していきます。

サッチ・マネージャーWの特徴

気温が 20℃以下でも活性する菌を厳選し、ウィンターシーズンに使用できるサッチ分解剤です。

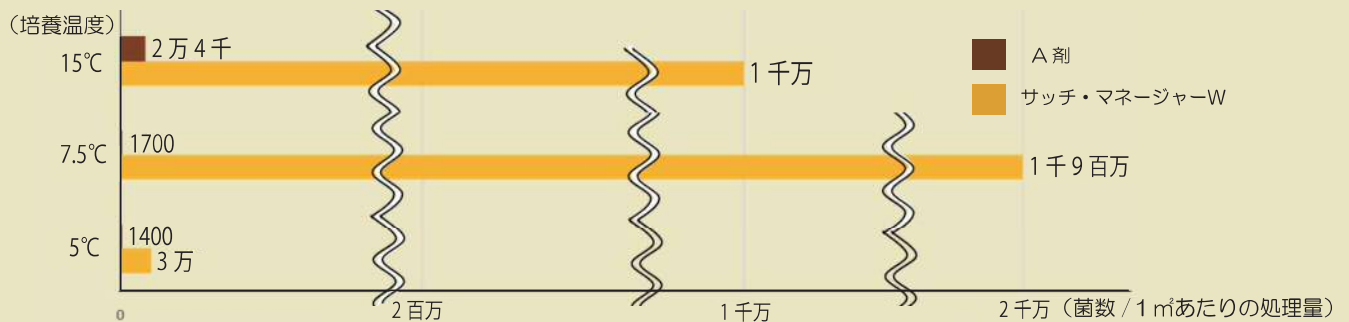
低温培養試験 (低温での菌数および増殖具合を調査しました)

試験方法 供試剤希釈液を寒天培地に塗布し、5℃、7.5℃、15℃で培養しました。

供試剤 サッチ・マネージャーW、A 剤

試験結果 他剤と比較しても、サッチ・マネージャーWは、含有する菌数が多く、また、低温での増殖が活発なことが確認されました。

☆グラフ内の数値は、1 m²あたりの処理量に含まれる菌数を示しています



☆写真は 13 日後の様子です。

コロニー数(点々)=活動している菌の数

	5℃	7.5℃	15℃
サッチマネージャーW			
A 剤			

低温時は、増殖スピード(コロニーの大きさ)より、活動できる菌の数が重要です。